

議会地区懇談会報告集

平成27年12月

発行 長野県喬木村議会
発行責任者 小澤 博

平成27年10月2日から10月16日
村内16会場で開催

懇談会出席状況

| 地 区 | 会 場 | 出席人数 |
|-----|----------------|------|
| 北 | 北コミュニティー消防センター | 21 |
| 寺の前 | 寺の前集落センター | 22 |
| 帰牛原 | 帰牛原消防センター | 18 |
| 郭 | 第一公民館 | 5 |
| 南 | 南農事集会所 | 29 |
| 町 | 阿島傘伝承館 | 15 |
| 馬場 | 馬場伝承館 | 16 |
| 両平 | 両平ふれあいセンター | 10 |
| 田上川 | 田上川消防センター | 13 |
| 上平 | 上平耕地組合集落センター | 19 |
| 伊久間 | 伊久間農産物加工センター | 27 |
| 富田 | 富田陶芸館 | 11 |
| 大和知 | 大和知農産物集出荷センター | 6 |
| 氏乗 | 氏乗耕地組合集落センター | 9 |
| 大島 | 大島公民館 | 13 |
| 加々須 | 加々須区民会館 | 11 |
| | 計 | 245 |

議会地区懇談会を終えて

議長 小澤 博

このたび、議会地区懇談会を開催させていただきましたところ、村民の大勢の皆様にご出席をいただき誠にありがとうございました。また、開催に当たり地区内への連絡、会場のご手配など何かとご配慮いただいた各区長、自治会長に重ねてお礼申し上げます。

今回の地区懇談会の内容は、7月に行った県への陳情内容の報告と、交流センター、JA 喬木氏所跡地について議会の考えをお話しご意見を伺いました。

おかげさまで240名余の皆様にご出席をいただき、この一年の議会の内容、村政への課題など多くのご意見ご要望をいただくことができました。

村民の皆様から寄せられたご意見を参考に、議員一丸となって村政の課題に取り組んでまいります。

この報告集は、寄せられたご意見を精査のうえ、要約しての報告となりましたが、今後とも議会に対しご理解とご支援をお願いし地区懇談会の報告といたします。

(1)議会についてのご意見・要望

1) 議会として今後の高齢化社会に対応する検討をしているのか。

回答:国の動向を見ながら、高齢者が住みやすい地域づくりを検討します。

2) 伊久原の開発について埋蔵文化財の件について、議会として考えているのか。

回答:文化財保護法があり、議会では判断できません。

3) 議会の日程・行事・議会地区懇談会の内容をホームページに載せてほしい。

回答:議会の日程や行事をホームページに掲載してまいります。内容は、当面報告集にてお知らせします。

4) 小川の湯が再開すれば地域が活性化する。村の支援などで活用できるように、議会としても検討してほしい。

回答:温泉施設の必要性は認識しているが現状では困難と考えます。

5) リニア、三遠南信道の開通を見据え定住人口を増やす対策を議会としても考えてほしい。

回答:今後も人口増対策を含め魅力ある地域づくりのための提言をしていきます。

6) 企業誘致などによる雇用確保について、議会としてどのように取り組むのか。

回答:近隣の市町村と情報交換をしながら企業誘致を考えていきたいと考えます。

7) 議会地区懇談会は必要ないのではないか。

回答:議会基本条例に基づき、村民の意見を聞き村政に反映するために開催しています。

8) 陳情だけでは事は進まない。具体的な回答がもらえるくらいの必要がある。

回答:議会として県議会や国会に陳情を重ねていきます。

9) 夜間休日議会の開催は。

回答:休日・夜間議会については、時間的制約や行事等が重なり実施は予定していません。

(2)リニア中央新幹線、三遠南信道についてのご意見・要望

1)全般について

(リニア関連)

- ・小さな拠点やリニアを考えたとき堰下（ガイドウェイ候補地）の跡地を村の玄関口として大規模な開発を考えるべきだ。
- ・リニア駅から喬木まで、歩道整備を。
- ・リニア問題は村民全体で関わるべきだ。
- ・リニア開通後の集客場所を、今から考えていく必要がある。
- ・豊丘源道地に掘削土の埋め立てをするというのは本当か。大雨の時に壬生沢川に土石流が発生する心配はないか。

(三遠南信関連)

- ・富田バイパスについて測量した様子はあるが、早く進めてほしい。
- ・三遠南信道を含め、政治的戦略を考えてほしい。
- ・三遠南信道は、10年先に開通しそうか。
- ・三遠南信道については浜松と協力して取り組むべきだ。
- ・高速交通網時代に向けて氏乗・富田地区に道の駅構想はないのか。また、宿泊施設や温泉施設が必要ではないのか。
- ・人口減少高齢化が進む中で、三遠南信道氏乗インターは本当に必要なのか。氏乗から小川への最短ルートが整備される方が大切だ。

2)残土処理等について

- ・リニアの残土処理には阿島橋が多く使用されると思う。工事を考え早期の架け替えを望む。
- ・大和知地区で三遠南信の埋立地が3カ所あるが災害対策をしっかり取ってほしい。
- ・工事車両の通行に伴い、道路へのカーブミラー設置など安全面の対策を。

3)移転等について

- ・リニアが通ることによって工場が移転する。その候補地について情報を聞きたい。

- ・リニア長野県駅設置と国道の拡幅に伴い、竜東へ移転を希望する企業もあると思うので、村として誘致の対応をしてほしい。

4)環境について

- ・トンネル掘削時に発生する水は、壬生沢川に流さないというのが本当か。

議会の見解:リニア中央新幹線に関しては、議会の中に設置したリニア・三遠南信道検討委員会にて行政と連携しながら、情報の収集や課題を検討しています。今後地域の各組織と情報を共有しながら、課題に取り組んでいきます。

(3) 地域振興への対応についてのご意見・要望

- ・伊久間原へ工場や住宅地の誘致を考えたかどうか。
- ・伊久間原の村道を延長し、小川と繋ぐことを検討したら。
- ・阿島橋から中原へ行く道路（唐沢）の改良。
- ・若い人が意欲をもって仕事ができる対策が必要だ。
- ・村内に若い人が働く場所がない。地元優遇策（地元企業を含む）を考えることが必要。
- ・住宅地についても地元業者を優遇すべきではないか。
- ・豊丘へ企業を持っていかれないよう、豊丘と同じかそれ以下の条件を出して是非喬木に来てもらえるよう対応すべきだ。
- ・村では民間企業も加わった温泉施設を考えるべきだ。
- ・喬木村は食べ物が安心、土地も安全、そういうところを売り出していく。
- ・定住者の働く場所を確保する対策をとってほしい。
- ・若者定住住宅の周辺に公園はできないか。
- ・伊久間水田地帯の農振除外ができないか。
- ・松茸山は、他村からの侵入者の禁止を徹底し、荒廃を防ぐ対策を。
- ・企業誘致ばかりでなく、都会の大病院の分院や特養など新たな試みの誘致を取り入れるべきだ。

議会の見解:リニア・三遠南信道開通を見据え、社会基盤の整備と土地利用計画について見直しを提案しながら、将来に向けた地域振興、人口減少対策に取り組んでまいります。

(4) 村政への意見・要望

1)保健福祉について

- ・介護保険制度について非常に負担が多い。

2)消防・防災について

- ・防災センターの夜間の会議に行くとき、駐車場から防災センターまでの間が非常に暗い、照明や雨天時屋根つき通路がほしい。
- ・役場の前をもっと明るくしてほしい。公衆トイレのところが暗い。
- ・消防団活動がハードで仕事への影響が多いので入団者が少ない。同年代とのかかわりなど地域に働きかけ、消防団が存続できるようにしてほしい。義務金について出す人、集める人双方とも苦労している。

3)建設・道路・水道について

- ・支障木が交通安全や景観、電気、電話線などに影響を及ぼしている、喬木も道路わきの木を整理してほしい。
- ・伊久間の竜東一貫道路、事故が起こる前に横断歩道や信号機の設置を考えてほしい。
- ・城坂付近の県道が狭く、小学校付近の村道も狭いため、大型バスが通行できるように拡幅を望む。
- ・運動公園付近の交通量の増加に伴い、スピードを出す車が多い。子どもたちの安全対策を考えてほしい。
- ・喬木村には掘ったままで利用していない水源がある。
- ・県道上・飯田線の危険箇所、旅の車が危険であり改良を望む。
- ・大和知環状線の地元2割負担の軽減を。
- ・南保育園から富田バイパスに繋がる橋を直してほしい。
- ・村の材料支給工事の中で、舗装などは村でできないか。
- ・矢筈ダムが堆積している、大水の際小川川の氾濫が予想される。
- ・弁天橋の交差点、橋から左折する場合大型車がスムーズに回れるように改良を。
- ・将来を見据えた、高規格道路や来訪者を意識した道路を考えるべきだ。
- ・唐沢の歩道をシニアカーでも利用できるようにして頂きたい。
- ・阿島橋から唐沢線はクラックが多いので道をまっすぐにしてほしい。

4)教育行政について

- ・富田若者住宅は、第二小学校を維持するために建てるのか、小学校統合の話はないのか。
- ・喬木村総合型スポーツクラブは自主財源で運営していかなければならない、医療費抑制に繋がるので行政としてクラブを支援してほしい。議会もバックアップしてほしい。
- ・生涯スポーツとそれを利用する人は限られているが、サイクリングコース、ジョギングコース等を身近なところに作ったらどうか。
- ・歴史民俗資料館はどうしたら活用できるか、特別展などアイデアを募って利用する。棕記念館と連携したイベントで活用するなど、広い視野での検討が必要。
- ・飯田下伊那の文化、産業、教育の拠点を喬木村はどう考えているか。
- ・上平の諸原公園は星空がきれいだ。定期的な観察会などでアピールしていくように、地域の専門家を活用すべき。

5)行政全般について

- ・プレミアム商品券の2回目の販売方法、売る割合はどう決めたのか。
- ・第4次総合振興計画では7000人の村づくりがキャッチフレーズだった、第5次総合計画ではどのように検討されているのか。
- ・空き家が増える傾向、村としての取り組みは。
空き家対策は行政だけでなく、民間業者を交えて対応すべきだ。
- ・ボランティアセンターの設置の要望を聞いたが、実際は。
- ・赤とんぼの会では、ふるさと納税の返礼品に協力しているが、助成金がなくなってしまい大変です。また、会員も高齢化となり行政の力を貸してほしい。
- ・松茸をふるさと納税の返礼品として増やすため、納税金を松茸山の手入れに活用してほしい。
- ・村有林（松茸山）の入山規制チェックをすべきだ。
- ・クリン草の案内看板を作ってほしい。九十九公園、九十九谷森林公園と名前が似ているので道を間違える人が多い。大きな看板を作ってほしい。
- ・鹿の被害が多い、駆除の必要がある。
- ・役場臨時職員に関して村民の中にも働きたい人がいるので、多くの人にチャンスを与えてほしい。

- ・リフォーム補助金の継続と、村内業者への工事発注を。
- ・マイナンバー制度でカードセキュリティについて村の対応は大丈夫か、カードを持ち歩くのは心配だ。
- ・監査委員の行う監査の内容は。内部監査や事業精査など、内部牽制の仕組みは。実務の中で正確な事務や手法について自浄機能はあるのか。監査部門はないと思うが、職員間の牽制はどうか。役場内部でそういう機能はこれから必要になる。
- ・富田の城山公園の整備、今後補助金などを活用し、はなもも、桜などを植えていきたい。
- ・馬場地区の開発は継ぎはぎだらけの開発でなく、広く総合的に考えてほしい。
- ・役場職員の駐車場から小川橋へ出る道は、本来通行禁止であるが。
- ・中原の住宅増に伴い、帰牛原の集会所が狭くなった。増築又は新築を考えてほしい。
- ・村に転入する人に対し、村、地域の規則等の指導をしてほしい。

議会の見解:村民のご意見として村へ伝えるとともに、今後の議員活動の参考とさせていただきます。